

みなさんこんばんは。今日は我々クラブの全員が「魅力人」になろうという趣旨の卓話でございます。しっかりと聞いていただいてみんなが「魅力人」になって頂きたいと思います。

先日、「全日本高校アームレスリング大会」に孫さんと行ってまいりました。相撲も勝負がつくのが早いのですが、アームレスリングは 0.1 秒くらいで勝負がつくのです。4 時間かかる予定が、団体戦まで含めまして 3 時間位で全部終わりました。結果当クラブの卓話をしていただきました黒岩先生が監督をしておられる足立新田高校は団体、3 位・個人が 3 位・4 位でした。聞きますと、まだ 1・2 年生だけのチームで来年が楽しみだとのことでした。頑張っ頂きたいと思います。

TVで有名な遠藤会長がいらっしゃいまして、見学者の練習があり、私もやってみましたけれども、手を握っただけでもう負けていました。すごく握力を感じた次第でございます。上には上がいるものだなと、いつも私は思います。

大相撲の世界では強いばかりではなく、心がきれいで優しいお相撲さんが昔いました。それは「曙太郎」という関取で、非常に優しかったそうです。なんで優しいかといいますと、同期の「魁皇」という大関で引退した力士ですが、若い頃、魁皇が酒に酔っ払って道路標識を「ぐにゃっ」と曲げたのです。それを見て「曙」は背も高いし力もあるものですからそれを「ぐにゃっ」と元に戻してあげたそうです。

それが優しいのかなと思ったら、そうではなくて、良い成績を上げた時、名古屋に旅行に行き、旅館の入り口に着くと、涙ながらに玄関口でしょんぼりしていた少年がいたそうです。その少年が玄関先に居るものですから曙太郎が声をかけたそうです。「どうしたんだい？」と。そしたらその少年は、「今日自分は、大事な野球の試合でスクイズを失敗しました。そのせいで自分のチームは負けたのです」と泣き叫ばばかりに語ったそうです。そのとき曙太郎は片言の日本語で次のように言ったそうです。「負けて学ぶのです。負けて強くなるんです。自分もそうでした。ずっと勝ち続けていたら強くならなかつたでしょう」と。彼は体が大きかったのです。2メートル以上あるのですね、曙太郎って。それでも小さい日本の力士に負けて負けて転んで砂だらけになっていた。そういうことを通じてもの凄い練習をしたのでしょ。相撲の世界では稽古といいます。負けたからこそ強くなったのだと。そういうことを野球少年に言ったそうです。

それから5年経ち、その野球少年と曙、その当時「曙」は横綱になっていたのですが、ヒョッコリ出会ったそうです。「初めまして」と曙が言うと、そのとき少年は「私は初めてではありません」と挨拶しました。「5年前にあなたに『負けて敗北から学ぶというか、負けて練習して強くなった。相撲はそうなんだ』とアドバイスをいただいて、そのおかげで今の自分があります」と言いました。それを聞いた「横綱・曙」はおぼろげに思いだし、その青年とガッチリ強い握手をして抱き合ったそうです。

私もそうなればいいかと思いますが、なかなかそうはいきません。久しぶりに会った野球少年。もう 20 歳を過ぎておまして、今や大リーグで活躍している「鈴木一郎」、「イチロー」選手だったのです。当時は愛工大名電高校の生徒だったのですね。負けていたときにしょんぼりしていたら曙太郎がそう言っていた。その言葉を胸に秘めて頑張ろうという気をもらった。本当は投げ出そうと思ったんだけど頑張っ、今は世界でも有名な選手になった。「負けて学ぶ」ということは非常に大事なことなのだと私も感じ入った次第でございます。

私は永久に負け続け、二人のようになれないと思いますが、皆さんはイチロー選手のようになり

たいですか？それともアドバイスした「曙」のようにになりたいですか？皆さんは必ず何れかの人物になれると思いますので頑張って頂きたいと思います。

<閉会挨拶:黒岩会長>

新しい指針というのもクラブに与えていただきまして感謝申し上げる次第でございます。この9月は新しく会員を紹介された方はみな女性の会員さんです。孫さん、鄭さん。そして池田節子さんにおかれましてはフィリピンからインドネシア、ベトナムと国家主席に会って「何とかロータリークラブを作らせてください」などというのは、今日講演いただいたマダム路子さんのお気持ちが女性会員全員に伝わっている証ではないかと思えます。

我々男性会員はまだまだ認識が足りないと思えます。女性上位の時代、少なくともロータリーでは男女同権を確立して、女性の花が咲くロータリークラブにして行くのが、私共そして社会の為になると思うのですが、男性の会員の方、如何でしょうか？(拍手)

私たちは女性会員の良いところは大いに見習い・尊敬し、立派なクラブ作り・精神を養って頑張っていきたいと思えます。今日は本当に目からウロコが3度ほど落ちるようなお話でした。マダム路子さんは、本当にすごい方だと感銘いたしました。

私は3ヶ月も会長というのに「毎週同じ上着ばかりじゃダメだな」と思えます。やはり靴下とか下着は日に三度位は着替えるくらいじゃないといけないと思えます。桐村さん、土肥さんも昨日の靴でしょ？上着も、ネクタイも着たきり雀はいけません。女性にとって「魅力あふれる男性ロータリアン」になるように努力いたしましょう！「ね、豊田さんガンバッテいきましょう。わがままばかり言っているようではいけません。女性の声に従ってこそ、社会の為になる良いロータリークラブができるのではないかと思います。今日はどうもありがとうございました。 閉会 点鐘